



～ 自他共栄～ NO.20

2024年11月15日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

2024年度 年末手当 妥結! 基準内賃金×1.62カ月!!

◇付帯事項◇

1. 要員の確保と離職防止対策について、現状を把握し具体的に対策を講じること。
2. 計画達成に努力している組合員に対し、収支・業績が改善された際に賃金・労働条件の改善をはかること。
3. 経営陣はまなじりを決してトップセールスや異常時対応力を強化し、責任を持って計画を達成させていくこと。
4. 会社が責任を持って設備改善を実施していくこと。
5. 輪軸問題による業務改善命令を真摯に受け止め、労使一体となって安全確立と信頼回復に努めていくこと。
6. 将来展望を描きモチベーションが向上する施策を実施すること。

支払指定日: **12月6日(金)**

全国の青年部員の皆さん!! 職場からの闘い お疲れさまでした!

JR貨物労組は、本日19時20分より最終交渉に臨み、2024年度年末手当について「**基準内賃金×1.62カ月**」で妥結しました。

青年部員は要員不足の中、自然災害や輸送障害への対応に加え、9月の輪軸の問題を受けて発生した各種臨時作業に対応し、安全・安定輸送を担ってきたことを会社に訴えてきました。また、青年部では、レクや集会を通じた“**職場からの闘い**”を軸に意思統一をはかり、職場で起きている実態を、各要請行動や抗議FAXの取り組みで会社側に訴えました。

その結果、第3回交渉の「前回の夏季手当と同等程度を目指す」という会社の考え方から**1.62カ月**まで押し上げることができたのは、全国の青年部員が創意工夫して**職場からの闘い**をつくり上げたおかげです!



この間の取り組み、中央本部・青年部への激励、本当にありがとうございました!!

**この悔しさをバネに、次の闘いにおけて総括し、組織強化していこう!
安心して働き続けることができるJR貨物を全青年部員でつくり出そう!!**